

京都大学再生医科学研究所 第10回 公開講演会

2015
8 | 01
SAT

細胞医療の未来に向けて

失われた組織・臓器機能を取り戻そうとする現代の再生医学においては、細胞を基盤にした治療戦略と技術が不可欠な要素となります。今回の講演会では、iPS細胞をもたらすことになった体細胞リプログラミングから医工学の話まで、期待される次世代の細胞医療の姿が垣間見えることでしょう。

入場無料

定員 500名

開催日 2015年 8月1日(土) 時間 14:00~16:10 (13:30 開場) 会場 京都大学百周年時計台記念館 1 階 百周年記念ホール

プログラム
開会挨拶 開 祐司(再生医科学研究所 所長)
講演Ⅰ 「体細胞リプログラミングがもたらす理想と現実」 講演Ⅱ 「細胞を元気づけて病気を治す
ー再生医療の全体像と現状を知るー」
多田 高(再生医科学研究所 准教授) 田畑 泰彦(再生医科学研究所 教授)

■ 申込方法 事前申込制 定員 500 名(申込順) 入場無料

参加ご希望の方は、以下のいずれかの方法でお申込み下さい。後日入場証をお送りいたします。

1. 参加申込フォーム
<http://cscenter.co.jp/frontier/>
※右の QR コードもご利用いただけます。
2. FAX 及び往復はがきでのお申込み
(1) 氏名(ふりがな)
(2) 連絡先(メールアドレス、FAX 番号、住所)を
お書き添えの上、右記問合せ先までお申込み下さい。



*参加者の皆様の情報を適切に保護し、本講演会の開催・受付の目的以外には使用いたしません。

■ お問合せ先

京都大学再生医科学研究所第10回公開講演会事務局
(株) CS センター内

〒604-8141

京都市中京区泉正寺町 334 番地日昇ビル 5F

Tel 075-241-9620 Fax 075-241-9692

E-mail: frontier@cscenter.co.jp

<http://cscenter.co.jp/frontier/>

細胞医療の未来に向けて

プログラム

2015年8月1日(土)

14:00 開会挨拶 開 祐司 (再生医科学研究所 所長)

14:05 講演Ⅰ 「体細胞リプログラミングがもたらす理想と現実」

| 多田 高 (再生医科学研究所 准教授)

15:05

体細胞リプログラミングによって登場したiPS細胞は、2006年の論文発表から一躍再生医療の主役に躍り出た。この十年で、基礎から応用へ、応用から産業への声が高まっている。リプログラミングの研究を紹介すると共に、期待によって膨らんだ理想と立ちはだかる壁に直面する現実、その狭間にある基礎研究についても触れてみたい。

15:10 講演Ⅱ 「細胞を元気づけて病気を治す
| ー再生医療の全体像と現状を知るー」

16:10 田畑 泰彦 (再生医科学研究所 教授)

再生医療とは、からだ本来がもっている自然治癒力を高め病気を治す医療である。そこで、自然治癒力の基である細胞を元気にすることが大切となる。例えば、細胞に食べ物や家を与え、細胞を元気にすることが可能となってきた。発表では、細胞の食べ物、家とは何なのか?再生医療の全体像と現状をわかりやすく説明する。

参加申込書

京都大学再生医科学研究所第10回公開講演会事務局 行

締切:7月29日(水) 先着順

FAX: 075-241-9692

下記に必要事項をご記入のうえ、7月29日(水)までにFAXでお送り下さい。
ホームページからもお申し込みいただけます。<http://cscenter.co.jp/frontier/>

フリガナ	電話:
氏名	FAX:
	E-mail:
ご住所	ご所属
	役職

*参加者の皆様の情報を適切に保護し、本講演会の開催・受付の目的以外には使用いたしません。

会場

京都大学百周年時計台記念館 1階
百周年記念ホール

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/>
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

《お問合せ先》

京都大学再生医科学研究所第10回公開講演会事務局
(株)CSセンター内
〒604-8141 京都市中京区泉正寺町334番地日昇ビル5F
Tel: 075-241-9620 Fax: 075-241-9692
E-mail: frontier@cscenter.co.jp
<http://cscenter.co.jp/frontier/>

